

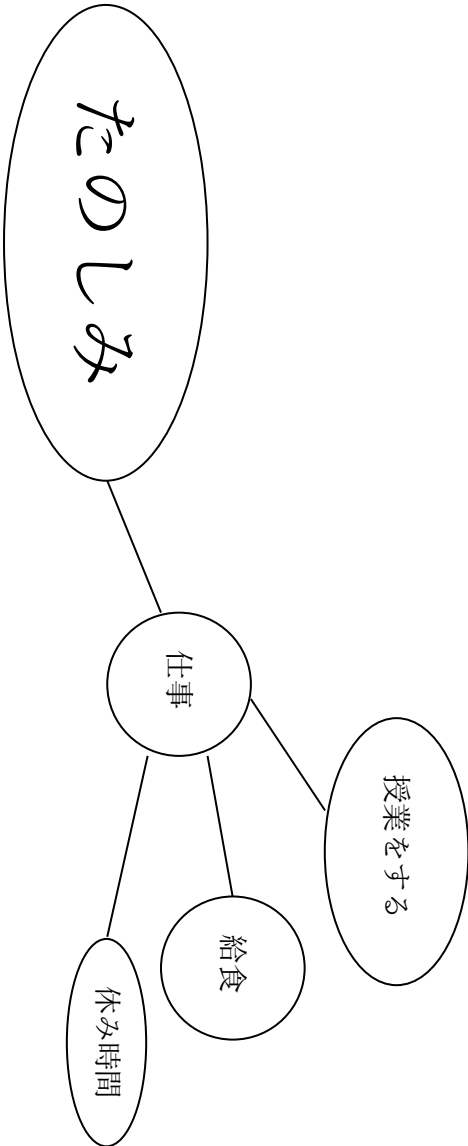
たのしみは①

六年組

(

めあて：言葉を選んで、短歌を作ろう。

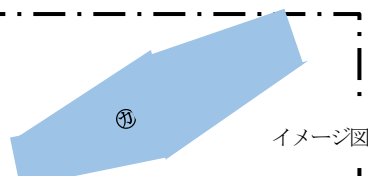
○日常生活の中から自分にとっての「たのしみ」を見つけて、イメージマップを作りました。



○対称な図形 第6時 教科書P. 15

学習を始める前の準備と注意です。

- ・前の時間に使った図形㊦を使います。
- ・コンパス、ものさし、三角定規、分度器を使います。準備しておきましょう。
- ・教科書P. 15の学習ですが、このプリントの最後問題㊦1の前までは、教科書を閉じて学習を進めましょう。



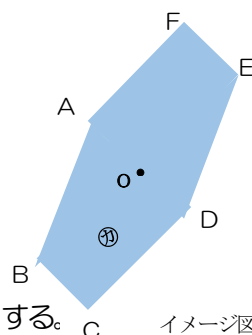
ここから学習スタート！ では、問題です。

㊦ 図形㊦は点対称な図形で、点Oは対称の中心です。
右の図を使って、点対称な図形の性質を調べましょう。

(1) 線対称な図形の性質を調べたときに、何に注目しましたか。

予想しよう

- ・対応する()の長さ、対応する()の大きさに注目する。



(2) 線対称の図形のように、点対称な図にも対応する辺の長さや角の大きさはあると思いますか。

ある ・ ない

(3) 180° 回転させたとき、頂点や辺がどのように動くのか、実際に図形㊦を回転させてみましょう。

重なり合う辺や角がありましたね。

点対称な図形で、対称の中心のまわりに 180° 回転したときに重なり合う辺、角、点を、それぞれ**対応する辺、対応する角、対応する点**といます。

ものさしや分度器で、実際に計測して確かめよう。

(4) 図形④で、対応する辺の長さや、対応する角の大きさを調べてみよう。

•「対応する辺」	長さ	対応する辺	長さ		
	辺AB(	cm)	→(辺	)(	cm)
	辺BC(	cm)	→(辺	)(	cm)
	辺CD(	cm)	→(辺	)(	cm)
	辺DE(	cm)	→(辺	)(	cm)
	辺EF(	cm)	→(辺	)(	cm)
•「対応する角」	角度	対応する角	角度		
	角A(	度)	→(角	)(	度)
	角B(	度)	→(角	)(	度)
	角C(	度)	→(角	)(	度)
	角D(	度)	→(角	)(	度)
	角E(	度)	→(角	)(	度)
	角F(	度)	→(角	)(	度)

※調べた結果を、前のページの図形④の「イメージ図」に書き込みましょう

(5) (4)から分かることを、下の()の中にあてはまる言葉を入れてまとめましょう。
☆点対称な図形では、対応する辺の長さも対応する角の大きさも()。

(6) 図形④を対称の中心を通る直線で2つに分けます。分けてできた2つの図形の関係は、どうなっていますか。

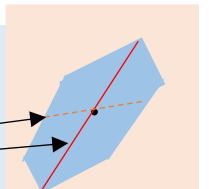
☆2つの図形は、()になっている。←線対称の図形の場合は…。

まとめよう。

- 点対称な図形では、
対応する辺の長さや、対応する角の大きさは()になっている。
- 点対称な図形では、
対称の中心を通る直線でできた2つの図形は、()になっている。

線対称な図形と比べてみよう

- 線対称な図形では、
対応する辺の長さや、対応する角の大きさは()になっている。
- 線対称な図形では、
対称の()で()2つの図形は、()になっている。



④1 教科書P.16の④1の図形を見て答えましょう。

- ① 辺AB、辺EFに対応する辺は、それぞれどれですか。辺AB=()、辺EF=()
- ② 辺CDは何cmですか。() cm
- ③ 角B、角Dの大きさは、何度ですか。辺AB=()度、辺EF=()度

国づくりへの歩み①氏名（）

【めあて】大昔の人々のくらしは、どのように変わっていったのでしょうか。

教科書 p76～p79

1 教科書 75 ページと 76 ページの絵や 74 ページの文章を見て、大昔のくらしの様子を調べましょう。

	75 ページ「狩りや漁をしていたころ」4000 年以上前	76 ページ「米づくりが広まったころ」約 2000 年前
食べ物		
家や建造物		
衣服や道具・行動		

2 大昔のくらしはどのように変化しましたか。2 枚の絵を比べて考えましょう。

○自分の学習をふり返し、星に色をぬりましょう。

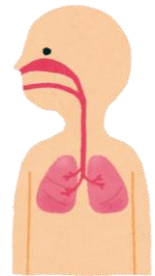


☆☆☆☆☆ すすんで学習に取り組み、じつくりと考えた！
☆☆ 自分で取り組みず、すぐに答えを見えました。

3. 体のつくりとはたらき③ 名前 ()



人は、肺で呼吸（酸素をとり入れて二酸化炭素を出す）をしていることが分かったね。
今回は、肺でとり入れた酸素のゆくえを調べていくよ。



問題 酸素は、どのようなしくみで、
体のどこへ運ばれるのだろうか。

仮説 肺でとり入れた酸素は、どうやって、どこへいくのでしょうか。

言葉や絵で予想してみましょう。

酸素を体のすみずみ
まで届けるか…。
何か道のようなもの
があるのかな。

全身を通っている
といえば、血管かな？
血液ってどうやって流
れているんだろう。



ずっと運び続けなきゃいけないよね。
体の中でずっと動き続けているものって何？

確かめ方 実験することは難しいので、本や動画、教科書で調べます。

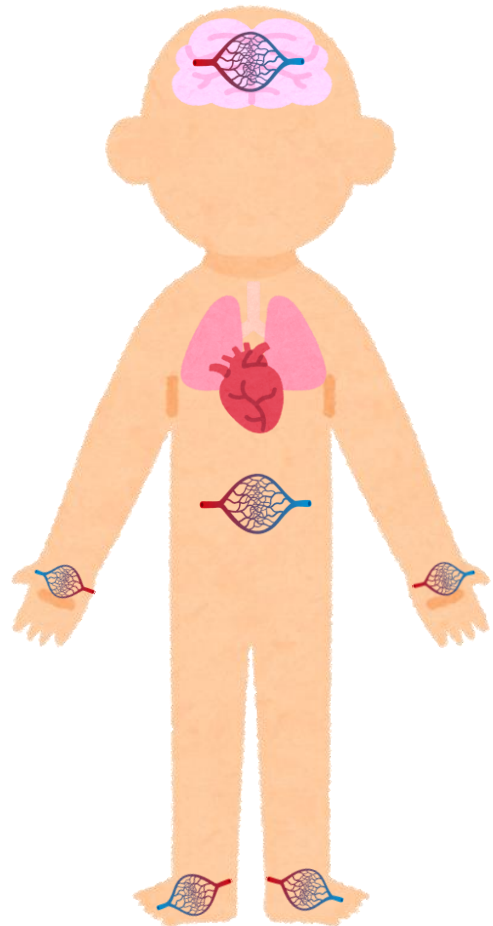
インターネットで^{けんさく}検索をする場合、キーワードを使って^{けんさく}検索します。

例： 6年生 酸素 体



教科書で調べる場合は、P44～47を見ます。

結果 調べて分かったことを書きましょう。



教科書P46をもとに血液の流れを書きこんでみよう。

結論 酸素は、どのようなしくみで、体のどこへ運ばれるのだろうか。

肺で_____中にとり入れられた酸素は、_____によって
_____に送られ、_____によって全身に運ばれる。また、_____
中の二酸化炭素も、_____によって_____に送られ、さらに
_____によって肺に運ばれる。

血液が全身をめぐることを、血液のじゅんかんという。

やってみよう (P45 実験2)
自分の拍動や脈拍を感じよう！



はくどう
心臓の動きを**拍動**といい、
それによって起こる血管の動きを
みやくはく
脈拍といいます。

①足をのばして
体を前にたおそう



②足を左右にひろげよう



③ひざをまげないようにして
体を前にたおし、手を少しずつ
前にのばしてみよう



④足の指をまわす
足首をまわす
ぎやくまわし
左右をかえてやってみる
つま先をピンと上にあげる

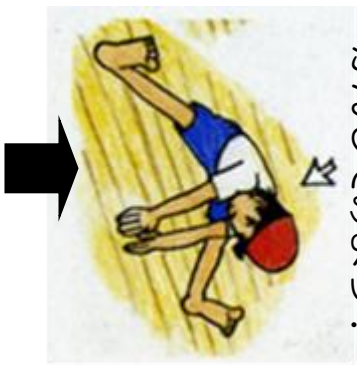


⑤手で足のうらをつかみ
ひざをピンとのばそう



魔法のストレッチ

⑧足のうらを合わせて、つま先を両手で
ちち、かかとをおしりに近づけよう



そのままゆっくり体を前にたおそう
あぐらにして体を前にたおそう
あぐらの足の上下をかえてもう一度

⑦左手で右足のつま先をつかもう
右手で左足のつま先をつかもう



⑨かた足をかかえ、つま先をつけよう
耳・おでこ・
頭のてっぺん



⑩もう一度③をやってみて
体がやわらかくなっているか
かんじてみよう！

